



みみだより

No.46

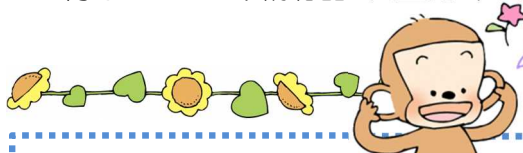
鳥取聾学校ひまわり分校

聴能担当

R5.7.20

文責：野口

暑い季節になりました。あさってから長い長い夏休みに入りますね！夏ならではの伝統行事や地域の行事、旅行、勉強、お手伝い…など、夏休みはさまざまな経験を積むチャンス！たくさんの情報を得るためにも、補聴器・人工内耳の日々のお手入れはとても大切です！今一度、確認してみましょう！



夏休み中も しっかりと補聴器・人工内耳の管理をしましょう！



《補聴器のお手入れ》

★寝る前

- ①補聴器本体、フック、イヤモールドなどをティッシュペーパーなどで拭く。
- ②電池をはずして乾燥ケースに入れる。
(※電池は乾燥ケースに入れないで！)
※このタイミングで電池チェックをするといいですよ！

★汗がたまったとき

電池が入っていた部分(電池室)は、綿棒でふき取りましょう。→そのままだとサビてしまう!!

★電池室がさびている場合

アルコールをしみこませた綿棒でふき取る。
難しい場合はご相談ください。

★乾燥ケースのシリカゲルのチェックを！

「ピンク」になっていると乾燥できないので、新しいものと交換する。

★イヤモールドとチューブの水洗い

フックから外して水洗いし、洗った後はよく拭き、乾燥させてからフックに取り付ける。

★水の中に落とした！大雨でぬれてしまった！

すぐに乾いた布でしっかりとふき取り、乾燥ケースに入れる。電池室の水分も綿棒でとることを忘れずに。

★海に落とした！ジュースがかかった！

すぐに水道水(真水)で洗いましょう！その後、乾燥ケースに入れ、補聴器店でみてもらいましょう。

《人工内耳のお手入れ》

★寝る前

- ①サウンドプロセッサ、送信ケーブル、コイルを乾いた布でやさしく拭き、乾燥ケースに入れる。



★汗や雨などで人工内耳がぬれてしまった時

送信ケーブル・コイルや充電電池をはずさずに、つけたままよく拭いて乾燥させる。

※濡れた状態で充電電池等をはずしてしまうと、サウンドプロセッサ内に水分が入り、故障の原因になる。

★週1回の手入れ

サウンドプロセッサと充電電池の接続端子の汚れを、アルコールをしみこませた綿棒でふき取る。



- ★マイクロホンカバーが詰まるときこえが悪くなるので定期的に交換する。



(コクレア ホームページより)

※熱中症に気をつけましょう!!

熱中症になると、人工内耳の再調整が必要になることもあるそうです。皆様元気でお過ごしくださいね！

